

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** 西野さち子 です！
京都市会議員

発行：2024年5月19日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117



膨大な税金の無駄使い 大阪万博工事現場を視察



京都市会議員団は、府会議員、宇治市、長岡京市、精華町、木津川市の議員や府委員会、赤旗と民報記者の皆さんとともに大阪万博予定地の視察調査を行いました。大阪府咲洲庁舎（53階建）の展望台から、万博予定地を見ながら、大阪カジノ反対連絡会の事務局次長中山直和さんの説明を受け、その後、日本共産党近畿比例代表予定候補者のたつみコータローさんの報告と質疑応答が行われました。「百聞は一見に如かず」と言われますが、本当にその通りです。ニュースでよく

見る木製リングを含めて、本当に約1年後にここで万博が開かれるのか疑問が次々とわいてきました。また、予定地の夢洲は産業廃棄物、焼却灰、下水汚泥などの埋め立て地で、今も埋め立て中です。この埋め立て地は、管理型で埋め立て中は本来立ち入り禁止の場所です。法律では「埋め立てが終了し50cm以上の覆土をすれば利用可能。ただし50cm以上の掘削はできない」ことになっています。埋め立てられたゴミから発生したメタンガスが爆発したのはイベント会場予定地の横で1000㎡のトイレの工事中でした。また、PCB汚泥処分地は観光バスなどの駐車場になる予定です。

ここから小学生が約30分かけて会場入り口まで歩く必要があります。南海トラフ地震の避難計画が無いこともわかりました。疑問が尽きない計画に、「行きたい」という人が2年で1.8ポイント減少していることも理解できます。たった半年間のイベントに膨大な税金をつぎ込む先にはカジノが待っています。絶対に中止すべきです。



敬老乗車証の応益負担を提案 自民と維新・京都・国民

5月7日の環境福祉委員会で、「民間バスの値上げで、敬老バス回数券の利用回数が減る問題について、問題という認識はあるのか。」という共産党議員の質問に関連して、自民党議員からは「そもそも約30億円かかるとしてICカード化が遅れていることが問題。よく使う人とあまり使わない人との負担の格差は問題だ。応益負担の考えで早急に進めるべきだ。」維新・京都・国民の議員からは「たった3割の人に約40億円も使うのは公平性の立場から問題だ。ICカード化の30億円は小さくないが応益負担の考え方で早急に改善すべき。」と求めました。

西野さち子から「たった3割の人しか利用できない制度にしてしまったことが問題だ。多くの市民が気軽に社会参加できれば、結果として健康寿命が延び、医療費の軽減につながる。」

そもそも福祉の制度に応益負担の考え方は間違っている」と質しました。自民党や維・京・国などの与党議員には市民の声が届かないことが明らかになりました。



東部グリーンセンターの跡地見学会・署名活動



「お風呂や図書館を無くさないで！」「跡地は売却しないで市民のための活用を！」と地域で声が広がっています。「考える会」は、現地での署名活動と、横の緑地帯を視察しました。5月の新緑が鮮やかで、地域の市民の散歩コースとしても中学生の通学路としても利用されています。短時間の署名活動で約40筆の署名が集まりました。まだ、京都市の計画を知らない方も多いため、さらに運動を広げて、市民の財産を守り、市民のために活用しましょう。

困ったときは…
日本共産党の生活相談所へ

毎週月・水・金曜日

午前10時から午後5時

まずはお電話ください!!

☎621-6717